

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究センター病院腎臓内科では、日本医科大学大学解析人体病理学と共同で実施する下記研究のために、本センターで保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本センターでの研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本センターでの問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、本研究では既存試料を用いるため、解析結果は個別に研究対象者に説明いたしません。

[共同研究課題名] HUMAN IMMUNODEFICIENCY VIRUS (HIV) 関連腎症の臨床および病理学的特徴の検討

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：国立国際医療研究センター病院腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔
本研究に関する問い合わせ先：国立国際医療研究センター病院腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔
電話：03-32027181（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2004年4月1日から2024年10月31日までに国立国際医療センターにおいて腎生検を行った患者のうち、HIV関連腎症と診断された方。

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：腎生検検体

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、腎生検施行日、併存疾患名、血液および尿検査データ、画像検査データ

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

HIV関連腎症についての臨床および病理学的特徴と、その病態解明を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 日本医科大学解析人体病理学教室 大学院教授 清水章

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

提供方法：■直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立国際医療研究センターにおける研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：国立国際医療研究センター腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔

研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

[国立国際医療研究センターにおける機関長] 理事長 國土 典宏

作成日：2025年1月20日

第1.1版